

建材 マンズリー

No.597 **7** JULY
2015

特集

選ばれる 子育て支援住宅

好木心

日本最古級の木造芝居小屋「康楽館」

注目企業を訪ねる

株式会社ビック・ママ



選ばれる子育て支援住宅 ～地域とつながるコミュニティづくりを目指して～

「住生活基本計画(全国計画)*」は5年に一度、見直しを実施される。

2015年度はその見直し期間であり、

現在、16年度からの新たな「住生活基本計画」の内容が議論されている。

見直しに当たり、「子どもを育てやすい住まいや居住環境」、

「子育て支援サービスの整備」などの視点が加えられている。

子育て支援は、快適で安全な設計や仕様などハード面への配慮だけではなく、

居住環境の整備や様々な子育て支援サービスなど、ソフト面での充実も重要課題といえるだろう。

今号では子育てしやすい居住環境や子育て支援サービスの提供に先進的に取り組んでいる事例を紹介する。



埼玉県が実施する「子育て応援住宅」認定制度

子育て世代の移住・定住・住み替えを促進する

子育てしやすい居住環境の整備に先進的に取り組んでいる埼玉県では、ハード・ソフト両面において子育てに配慮した住宅を、「子育て応援住宅」として認定している。2011年7月から都道府県として初めての「埼玉県子育て応援マンション認定制度」を、翌12年6月からは「埼玉県子育て応援分譲住宅認定制度」を開始した。

子育て世代にやさしい住まいづくりを積極的に推進する背景には、埼玉県が抱える急速に進む高齢化問題がある。全国でも屈指の若い県といわれていた同県だが、この10年間は日本一のスピードで高齢化が進行するといわれている。

そこで「将来の埼玉県を支える若い子育て世代の移住・定住、住み替えの促進を図るため、安心して子育てができる住環境の整備促進の二環としてこの認定制度を始めました」(埼玉県都市整備部住宅課・以下、同)。その他にも、2015年度から子どもが3人以上の子育て世帯に対し、中古住宅の

取得やリフォームに最大50万円までを補助する支援もしている。

子育て支援のための住宅認定制度は、東京の墨田区や世田谷区、大阪市、横浜市などでも始まっている。その中で埼玉県の認定制度は、立地や住宅仕様などのハード面はもちろんだが、子育て支援サービスや住民同士の交流イベント開催など、ソフト面での子育てサポートにも力を入れている。子育て支援はハード面の対応だけでは不十分だという考えからだ。2014年3月の内閣府の「家族と地域における子育てに関する意識調査」によると、「子育てする人にとっての地域の支えの重要性」について、約9割が「重要」と回答している(重要と考えている項目は図1参照)。ソフト面の充実が子育て世代にとって、これからの住まいを選ぶポイントの一つになると思われる。

子育て支援のソフト面充実を重視

子育て世代が住まいを選ぶとき、まずチェックするのは近隣の保育所

の数や小学校までの距離など(子育てに適した立地条件)だ。成長に合わせて(間取りの工夫)や安心して暮らせる(事故防止への配慮)などの住宅仕様なども関心が高い事項だ。これらの認定基準はマンションも分譲住宅も共通だ。

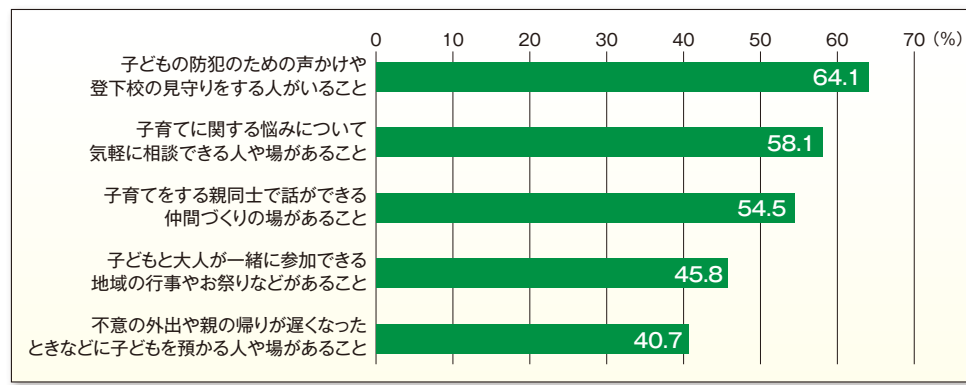
違いがあるのはマンションの共用

部分の設定で、(20㎡以上のキッズルーム)や(遊具のある広場)、(保育施設)の設置などが選択項目とされている。またマンションの管理運営の工夫として、保育所への(送迎サービス)、(医療施設との連携)などの項目が挙げられており、実施され

ば子育て世代にとって魅力ある支援サービスとなる。

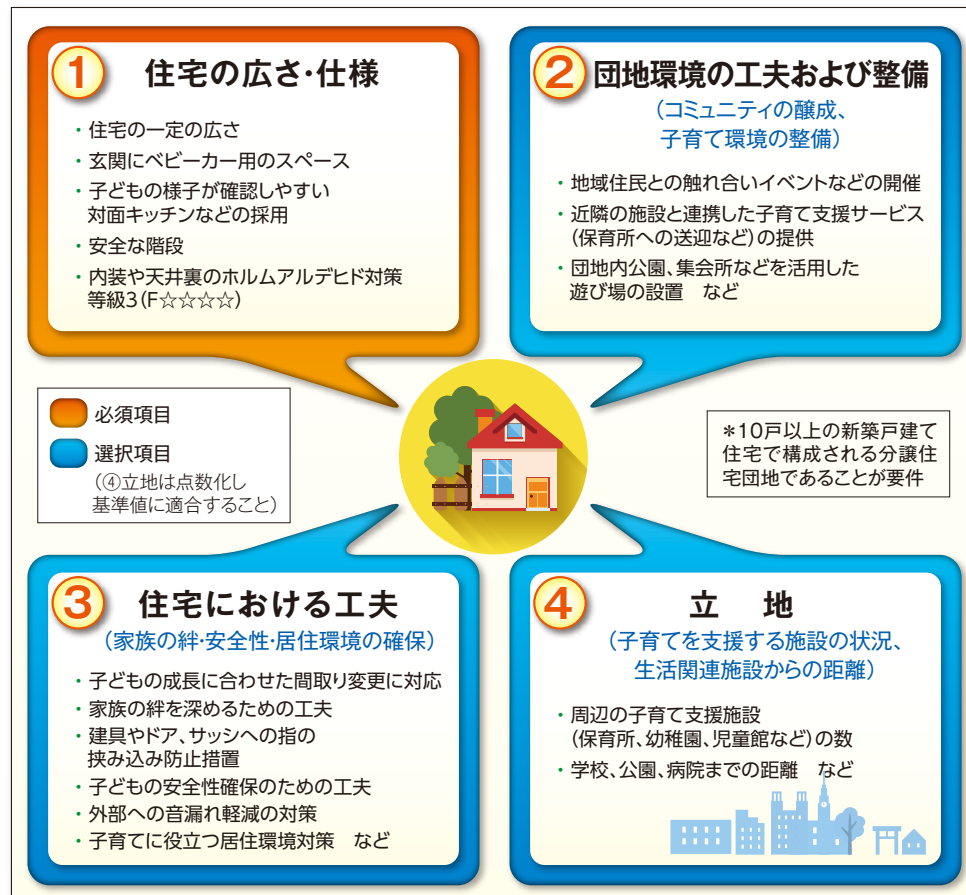
一方、分譲住宅では、玄関の(ベビーカー用スペース)や(子どもの様子を確認しやすい間取り)などが必須項目となっている。また選択項目として、(子ども参加型イベント)、(近隣の施

図1. 地域で子育てを支えるために重要なこと



出所:内閣府「家族と地域における子育てに関する意識調査報告書」

図2. 「子育て応援分譲住宅」の認定基準項目



出所:埼玉県都市整備部住宅課「埼玉県子育て応援分譲住宅認定制度」

設と連携した子育て支援サービスなどを分譲業者や管理業者が実施することが求められている(分譲住宅の認定基準項目は図2参照)。実際、事業者によるイベントは積極的に開催されており、団地住民の結束を高める役割を担っているという。

認定基準については「子育てしやすい住環境づくりの普及啓発を目的としており理解していただける事業者さんにとっては、取得しやすい基準だと思えます」とのことだ。

認定戸数は、4年間でマンション4164戸、分譲住宅396戸で併せて4500戸を超え(6月15日時点)、当初の計画通り順調に増えており、入居状況も非常によいという。住宅事業者にとって認定取得は、行政によるお墨付きを得ることができ、認定物件は認定マークをチラシや広告などに使用できる。また物件の詳細な情報は、埼玉県のホームページで紹介されているため、住宅購入検討者へのアピールになるなどのメリットもある。

埼玉県では今後、部局間などとの連携を図りながら、子育て支援のソフト面を充実させていきたいという。

* 住生活基本法(2006年6月施行)に基づき、住生活の安定の確保と向上の促進のための基本的施策を定めたもの。計画期間は2011年度から20年度までの10年間。

「埼玉県子育て応援分譲住宅認定制度」への取り組み事例 子育てに配慮した住まいづくりを 目指してソフト面も支援

株式会社中央住宅

公の認定基準が
顧客への説得力が増す

中央住宅を含むポラスグループ
(埼玉県越谷市)は、「埼玉県子育て
応援分譲住宅認定制度」に積極的に取
り組んでいる。現在まで認定を受け
た分譲住宅は4年間で23件。稲垣氏
は、「私どもの分譲住宅は一次取得者
層の子育て世代をターゲットとして
いるので、今までも子育てしやすい
住まいづくりには格別の配慮をして
きました。県の基準ができたことで、
お客様への説得力と信頼度が一段と
増しました」という。

子育て世代の要望を叶える
認定基準

認定基準には、2〜3ページの通
り、住宅の仕様に関するハード面と、
コミュニティづくりや子育て支援
サービスの提供といったソフト面の
項目がある。同社の場合、今までの仕
様や取り組みに少し工夫を加えるだけ
でクリアできたという。

住宅の仕様に関するハード面の認
定の必須項目は、玄関スペースや子
どもへの目線を確保する間取りなど。
特に子育て世代はリビングで過ごす
子どもたちの様子を確認しやすい「対
面キッチン」への要望が非常に強い。
同社では間取りの関係で難しいケー
スでも何とか実現させているという。

「可変間仕切り」や「リビングアクセ
ス」、リビングに設置した「スタディ
カウンター」なども、子育て世代向け

営業担当が認定基準のチェック
シートを元に一つひとつの項目を顧
客に説明すると、「なるほど」と納
得し、購入のきっかけとなるケー
スも多いという。県のホームページに
掲載されている認定物件リストを
見て来場する人も増えており、認定
制度取得のメリットが生かされてい

子どもたちの様子を確保しやすい「対
面キッチン」への要望が非常に強い。
同社では間取りの関係で難しいケー
スでも何とか実現させているという。
「可変間仕切り」や「リビングアクセ
ス」、リビングに設置した「スタディ
カウンター」なども、子育て世代向け

ということでは以前から対応してきた
仕様だ。ハード面の認定基準は、技
術的には難しくないとはいえない。
「設定された基準は現実的なものば
かりです。建て前ではなく、実際に
子育てされている方が必要と感じる
要素がさまざま入っています」と語る
のは、ご自身も子育て中の日山氏だ。

コミュニティづくりの
手伝いなどソフト面も支援

子育て世代のニーズをつかむには、
ハード面に加えて、ソフト面の支援
も大切だ。

「私も以前から、街開きなどの
イベントを積極的にに行い、分譲住宅
のコミュニティ形成をサポートして
きました」(稲垣氏)

住人を集め、共有スペースで苗木
の寄せ植えなどをしながら自己紹介
をする。そうしたイベントで住民同
士のコミュニケーションを深め、新し

いコミュニティづくりのお手伝いを
する。同社のサポートは2年目まで
だが、居住者からも好評で、分譲住
宅やその周辺地域のコミュニティづ
くりの一役かっている。地域コミュニ
ティの活性化は、住みやすさの重要
な要素と考えられ、このような取り
組みを住宅関連事業者が実施してい
くことは重要ではないだろうか。

「近所づきあいもうまくいって、良
い雰囲気のある街に長く住んでいただ
きたい、という思いでお手伝いをし
ています。理想は分譲住宅団地で育っ
たお子さんが大人になり、また家に
戻ってきて今度は自分たちが子育て
をする。そういう循環ができる家や
街をつくっていくのが、これからの
課題だと思っています。子育て応援



株式会社中央住宅
戸建分譲設計本部
営業企画設計一課 主任
ひやま 麻子氏



株式会社中央住宅
戸建分譲設計本部
営業企画設計一課 課長
いんべ 有以知氏



子育て応援分譲住宅に認定された「グランフェリエ三郷」

■ 中央住宅の子育てに配慮した住まいづくりへの取り組み



● **子どもへの目線確保**
フルオープン対面キッチンなど、リビングにいる子
どもの様子が確認しやすい間取り



● **玄関間際のスペース**
ベビーカーなどが置けるス
ペースを取り、収納も十分に確保

● **安全な階段**

住宅内の階段には踊り場を設置したり、昇り口や降り
口にフットライトを設置

● **ホルムアルデヒド対策**

天井裏の措置と内装仕上げの部分はすべてF☆☆☆☆
☆認定品

● **成長に合わせた間取り変更**

子どもの成長に合わせて壁を作れるよう下地を用
意。間仕切りを設置した設計も可能

● **衝突時の危険防止**

柱の出隅部は角がないようR加工に仕上げる

● **開口部の防犯**

1階開口部はシャッターを設置し、W260mm超の窓
のサッシは防犯ガラスを採用

● **防犯対策**

「住まいの防犯アドバイザー」の有資格者からアド
バイスを得て設計を行う

● **ブロードバンドに対応できる設備**

各部屋にLAN、TEL、TVの配管を施した情報コン
セントを設置

● **ユニットバスの高さ**

またぎの高さを抑えた低床タイプを採用



● **リビングを中心とした動線**
リビングアクセス階段で、自然と家族が関われる動線を確保



● **リビングの勉強スペース**
リビングの一角にある「スタディカウン
ター」。壁面にはマグネットでメモを貼った
り、メッセージを書けるボードを設置し、コ
ミュニケーションが取れるよう工夫



● **地域コミュニティ形成のサポート**
入居後に「街開き」を開催。近隣住民も交えて、「寄せ植え教室」などを行っている



● **照明スイッチの高さ**
子どもでも手が届く約1mの高さ



弊社の分譲住宅は、土地の選定から
「コミュニティづくりに至るまで、一貫
して子育てしやすい街づくり、家づく
りをコンセプトにしています。土地選
びでは、子育て支援に熱心な行政エリ
アも選択肢の一つです。各住宅
は子どもの年齢や人数などを想
定し、段差の解消や収納など子育
てのしやすい配慮はもちろんのこと、注
文住宅のク

子育てしやすい「街づくり」から始める「家づくり」



住友林業株式会社
住宅事業本部
まちづくり営業部
東日本事業所長
いわた 秀樹

オリテイで、1棟ごとに設計をしてい
ます。
そして一番大切なのは、長く住んで
いただける「街づくり」です。道路計画
では幅や形状など安全性を考慮してい
ます。また、「街並み設計」ではオーブ
ン外構にするなど外構に独自のルール
を定めており、住民の方に街並み保
全にご協力を頂いています。プランタ
ー作りの講習会などを開催してコミュ
ニティづくりのお手伝いもしています。
今後は、保育園の設置や、さらに多
世代交流を目指して高齢者住宅など
の誘致にも取り組むと考えています。

「子育てシェア」の導入で住宅に新たな付加価値を

株式会社AsMama



株式会社AsMama
代表取締役・CEO
甲田 恵子氏

共助のコミュニティづくりが地域活性化につながる

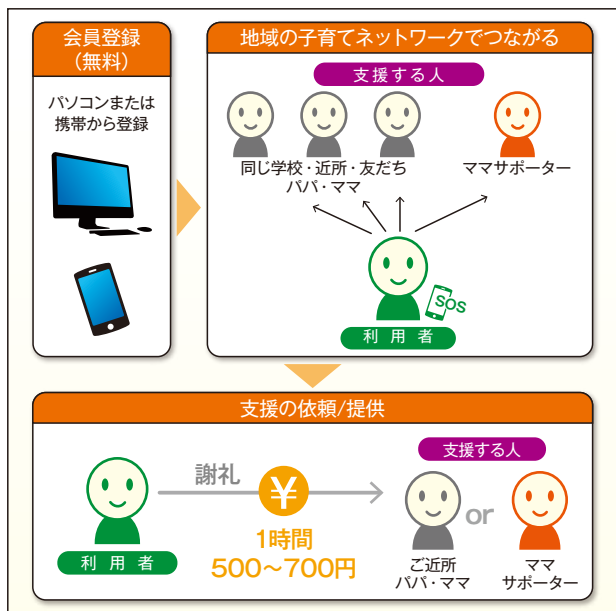
このサービスには「ママサポーター」と呼ばれる支援者も登録している。これは、同社による託児研修や救命講座を受けた人で、7割は30代の女性だが、最近では、子育てを終えたミドルやシニアが増えているという。

2013年4月より「子育てシェア」を展開している株式会社AsMama（神奈川県横浜市）。SNSを通じて、ママ友同士、顔見知り同士で子どもの送り迎えや託児などを有料で「頼り合う」子育て支援サービスだ。近隣にママ友や顔見知りがない利用者のために、様々なイベントを開催し交流の場づくりも行っている。

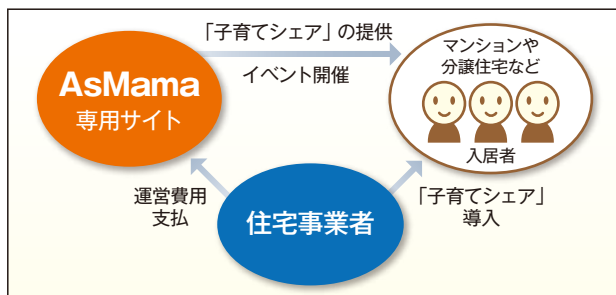
甲田氏は、「登録者はすでに2万6000人を超え、80%というリピート率も必要の高さを物語っています。働くママたちにとって、今ももっとも求められているサービスでは」と語る。

「現在、住宅業界との連携にも力を入れているところで、マンションや分譲住宅団地での導入が始まっている

「子育てシェア」利用の流れ



マンションや分譲住宅などへの導入モデル



「子育てシェア」の導入は、住宅事業者にとっても非常に大きなメリットになると思います。運営費用は事業者負担となりますが、いざというときに頼り合える人が近くにいる環境は、子育て世代にとっては住みやすさや利便性という大きな付加価値になります。つまりその住宅は、彼らに選ばれやすく、高い入居率の維持にもつながります」

マンションの場合は密集度の高さによって、子育てシェアによるコミュニティが構築しやすい特徴がある。一方、戸建て住宅では広さに余裕があるため託児も請け負いやすく、このサービスを利用しやすい。また、分譲住宅団地内にあるモデルハウスや改修した空き家を集会所とし、託児を受ける場所として再利用するのもいいのでは、と甲田氏。

「高齢者が増える中、ミドルやシニアにママサポーターとして活躍してもらうことは、生きがいの創出にもつながります。また、子どもの成長後には今度は子どもがお世話になったミドルやシニアを支援することも期待できます」

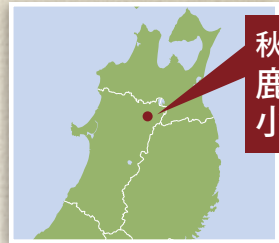
このサービスをきっかけに共助のコミュニティづくりをすることは、地域活性化や高齢者の見守りにもつながるだろう。共働きや核家族の増加が加速する今、子どもを産み育てやすくする仕組みを提供することを、住宅業界も検討する必要があるだろう。

【こうき-しん】

好木心

vol.17

日本最古級の 木造芝居小屋 「康楽館」



秋田県
鹿角郡
小坂町

写真提供：康楽館



回り舞台をささえる「ろくろ」仕掛け(上)と棧敷からみた舞台(左)



秋

秋田県鹿角郡小坂町。日本三大銅山の

一つとして栄えた小坂鉱山のお膝元にある鉱山町だ。その中心的な厚生施設が、1910年に建てられた和洋折衷造りの木造芝居小屋「康楽館」である。100年を超えてもなお現役であり、2002年には近代化産業遺産として、国から重要文化財に指定されている。

木造2階建の康楽館は、天然の秋田杉を多く使用している。成長速度がゆるやかで年輪が狭く比重が大きいので耐久性に優れているためだ。

収容人数は607人、外観正面は西洋建築で、下見板張りの白塗り、上げ下げ式窓と鋸歯状の軒飾りが規則正しく並んでいる。

館内は江戸期の本格的な歌舞伎小屋そのもの。回り舞台をはじめ、本花道、切穴すっぽん*、仮花道など、江戸時代の芝居小屋の典型的な様式を踏襲している。1階には棧敷席があり、2階には舞台両側から伸びる二階棧敷と、向う棧敷が舞台を取り囲む。

回り舞台の直径は9.73メートル、日本最古級かつ最大級の大きさを誇る。床下の「ろくろ」仕掛けにも秋田杉が使われており、連日の芝居公演をもともせず、強度や耐久性を保っている。

回り舞台の床下は奈落と呼ばれ、4人の人力で「ろくろ」仕掛けを回し、舞台上の場面転換などを行っている。中心部にある滑車は約1カ月に1度のグリスアップ(補充)を行っているほか、毎日の清掃時に点検を実施している。

近年は観光地として認知度も高まり、大衆演劇公演(4〜12月)のほか、歌舞伎大芝居や寄席の特別公演など、様々なイベントでにぎわっている。

*舞台の花道に設けた切り穴。役者を花道へせり上げるために用いる。

注目企業を訪ねる

付加価値創造に挑戦

「当社のモットーは、不便の解消を追求すること。特に20〜30代の女性は生活背景に大きな変化があり、また、独身の方、専業主婦をしている方、働きながら子育てをしている方など様々です。生活背景が変わることによって、不便が生まれているはず。これを掘り下げて、役立つサービスを展開していきますが、サービスの種類だけが増えても売り上げには直結しません。敷居を低くしたことで集客は見込めても、単価が低いのは事実。そこから一歩進んで、来店回数を増やし、生涯利用してもらうことで売り上げを増やしていく必要があります。直してよかった・店員の感じがいい・また頼みたい」といふことが満たされなければ、次の

「1964年に父が創業した衣料品の補修店を引き継ぐ形でスタートしました。当時は百貨店のサイズ直しの下請けを細々とを小型化し、賃料を抑えることができています。また、各店舗の業務を週単位でデータ化し、来店客数や原価、スタッフの労働時間や接客人数などを管理しています。これによって各店舗の業務改善や作業の効率化に柔軟な対応ができています。」

心に届く接客で、生涯利用してもらえぬ店づくりを目指す

「1964年に父が創業した衣料品の補修店を引き継ぐ形でスタートしました。当時は百貨店のサイズ直しの下請けを細々とを小型化し、賃料を抑えることができています。また、各店舗の業務を週単位でデータ化し、来店客数や原価、スタッフの労働時間や接客人数などを管理しています。これによって各店舗の業務改善や作業の効率化に柔軟な対応ができています。」

時代の変化に対応した新しいスタイルで衣料品補修店を全国展開



代表取締役社長
もりい よしろう
守井 嘉朗氏

本社 ● 宮城県仙台市青葉区北目町6-6
創業 ● 1993年
資本金 ● 5,000万円
従業員 ● 272名
事業内容 ● 衣料品等修理サービス業

敷居を下げる新たなメニューで若い世代を取り込む

「お直しコンシェルジュの看板を掲げ、衣料品の補修サービスを全国展開する株式会社ビック・ママ。サイズの合わなくなったズボンのウエスト直しや、シャツのかけはぎなど専門的なメニューはもちろんだが、同社ではボタン付けひとつでも税込324円から請け負うという手軽なサービスを実施している。敷居を低くしたことで若い世代からも支持を集め、現在では全国に71店舗を展開している。」

「1964年に父が創業した衣料品の補修店を引き継ぐ形でスタートしました。当時は百貨店のサイズ直しの下請けを細々と

ここが注目ポイント

手軽な衣料補修サービスを入り口に顧客の裾野を広げる

ニーズを掘り起こす接客を追求し次の来店へとつなげる

IT活用でサービス品質の均一化と向上を図る



多言語対応タブレットの画面。ITを利用することにより海外でも同レベルのオペレーションが可能になる



簡単な作業は各店舗内で、複雑な作業は本社工場で行うことで省スペース運営を実現する



(上) パンツの裾上げ例。たたき仕上げ:864円〜
(左) 通園グッズ製作。布地を持ち込み、好きな形で作ることができる。おけいこバッグ:2,700円〜(製作費のみ)

求していく構えだ。

「国内では、Web上で補修を受け付け、駅前にあるコンビニエンスストアで取り次いでもらうなど、他業界と連携した新しいサービスも視野に入れていく。さらに、今後は冠婚葬祭の衣料品のレンタルも手がけたい」と守井氏。不便の解消を、ますます追求していく構えだ。

「国内では、Web上で補修を受け付け、駅前にあるコンビニエンスストアで取り次いでもらうなど、他業界と連携した新しいサービスも視野に入れていく。さらに、今後は冠婚葬祭の衣料品のレンタルも手がけたい」と守井氏。不便の解消を、ますます追求していく構えだ。

「国内では、Web上で補修を受け付け、駅前にあるコンビニエンスストアで取り次いでもらうなど、他業界と連携した新しいサービスも視野に入れていく。さらに、今後は冠婚葬祭の衣料品のレンタルも手がけたい」と守井氏。不便の解消を、ますます追求していく構えだ。

「国内では、Web上で補修を受け付け、駅前にあるコンビニエンスストアで取り次いでもらうなど、他業界と連携した新しいサービスも視野に入れていく。さらに、今後は冠婚葬祭の衣料品のレンタルも手がけたい」と守井氏。不便の解消を、ますます追求していく構えだ。

「国内では、Web上で補修を受け付け、駅前にあるコンビニエンスストアで取り次いでもらうなど、他業界と連携した新しいサービスも視野に入れていく。さらに、今後は冠婚葬祭の衣料品のレンタルも手がけたい」と守井氏。不便の解消を、ますます追求していく構えだ。

「国内では、Web上で補修を受け付け、駅前にあるコンビニエンスストアで取り次いでもらうなど、他業界と連携した新しいサービスも視野に入れていく。さらに、今後は冠婚葬祭の衣料品のレンタルも手がけたい」と守井氏。不便の解消を、ますます追求していく構えだ。

「国内では、Web上で補修を受け付け、駅前にあるコンビニエンスストアで取り次いでもらうなど、他業界と連携した新しいサービスも視野に入れていく。さらに、今後は冠婚葬祭の衣料品のレンタルも手がけたい」と守井氏。不便の解消を、ますます追求していく構えだ。

2030年度の新設住宅着工戸数は約53万戸、 リフォーム市場は年間6兆円台 — 野村総合研究所が予測

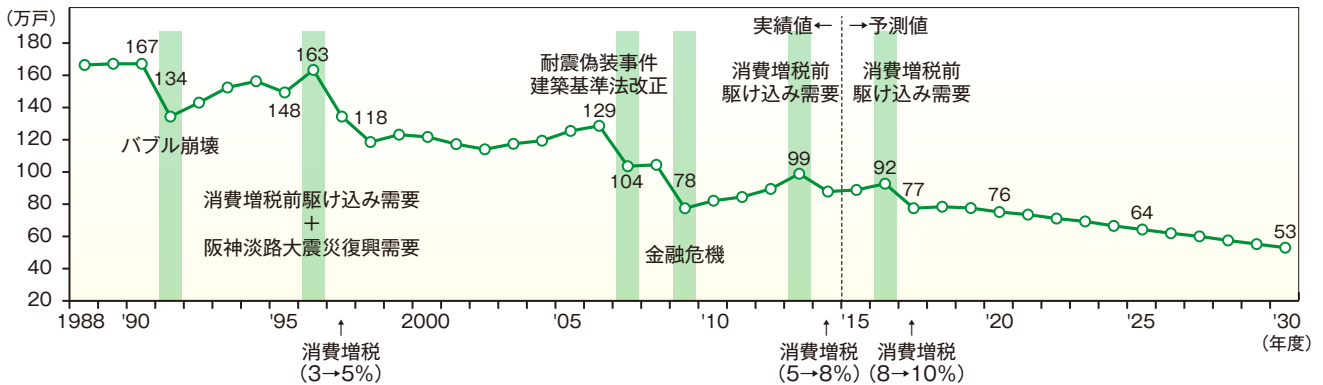
2015年6月、(株)野村総合研究所は、2030年度までの新設住宅着工戸数とリフォーム市場規模の予測を発表した。それによると、新設戸数は消費税10%アップ(2017年4月の予定)前の駆け込み需要以降徐々に減少し、2020年度には約76万戸、2025年度には約64万戸、2030年度には約53万戸まで減少すると予想している。人口や世帯数の減少、住宅の長寿命化などの要因によるとしているが、景気動向などで着工が前倒しや先送りされることにより、実際には変動する可能性がある。

今後の成長が期待される中古住宅・リフォーム市場につ

いては、現状のままでは大幅な成長は望めないと分析。耐久消費財やインテリア購入費などを含めた広義のリフォーム市場規模は、2030年まで年間6兆円台で横ばいに推移。増築・改築工事と設備の修繕維持だけの狭義の市場は、それより1兆円前後少ない規模になると予測。リフォーム市場の活性化に向けては、ローンを組みやすい環境の整備など行政主導の政策的支援や、工事品質の向上や価格の透明性確保といった民間事業者の創意工夫、そして一般生活者への啓発を積極的に進めていくことが求められるとしている。

■ 新設住宅着工戸数の実績値と予測結果

(出所：実績値は国土交通省「建築着工統計」、予測値は野村総合研究所より)



わが社のイチオシ

砂利道が歩きやすくなる建材 「グラベル フィックス プロ」

私のイチオシ商品は、画期的な砂利地盤安定材「グラベル フィックス プロ」です。オランダ製のこの商品は、ポリプロピレン製の六角形ハニカム構造に砂利を充填すると地盤が安定し、250t/m²以上の垂直荷重に耐える強度が生まれます。グラベル フィックス プロを敷き詰めた砂利道では轍もくぼみもできないので、自動車やバイクはもちろん、ハイヒールでも楽々歩いて、住宅のアプローチや駐車場に最適です。

イチオシの理由は、原材料がリサイクル樹脂のエコ商品であること。また裏面に不織布が張られているの

株式会社 ヤマチコーポレーション
札幌建材事業部 おうぎたひろゆき
扇田 紘征さん

で大雨でも雨水を地中に浸透させます。駐車場などで砂利はアスファルトより3、4度表面温度が下がるので、ヒートアイランド対策にも効果を発揮しますし、環境にとっても良い商品なんです。当社は輸入建材にも力を入れているので、まだ知られていない良い商品を海外から発掘する仕事に、今後は私も関わっていきたいと思っています。



編集室より

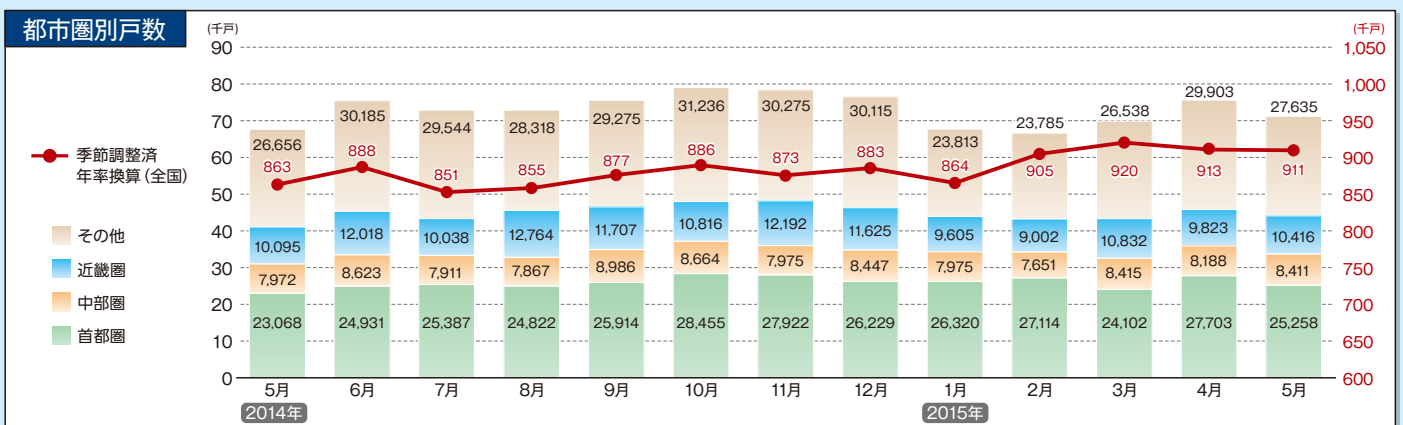
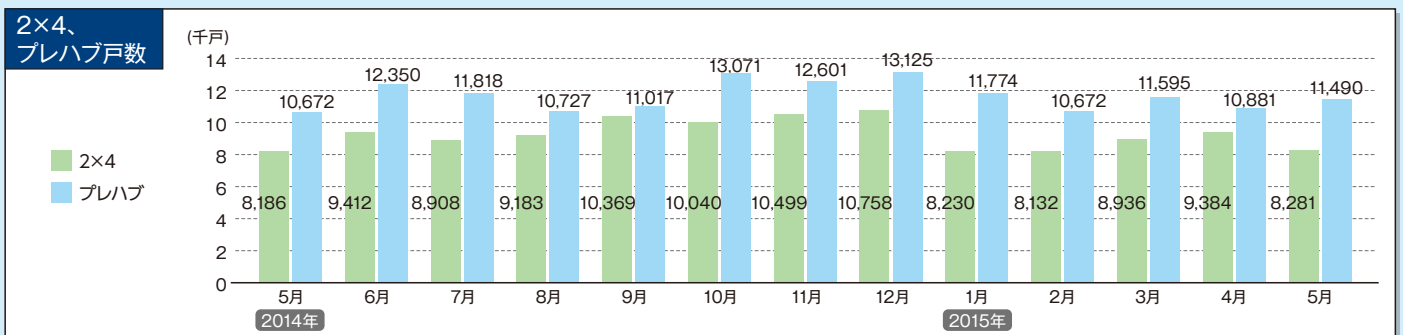
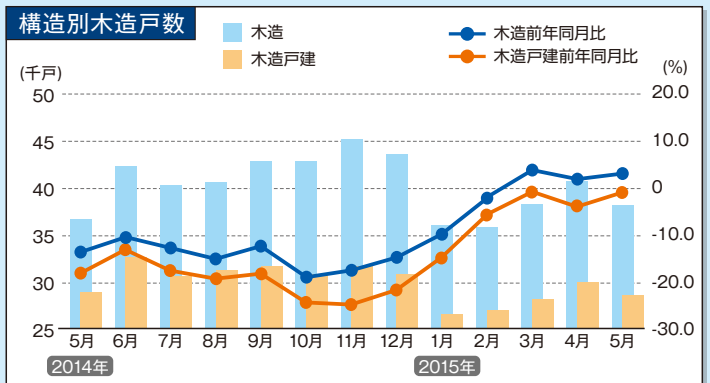
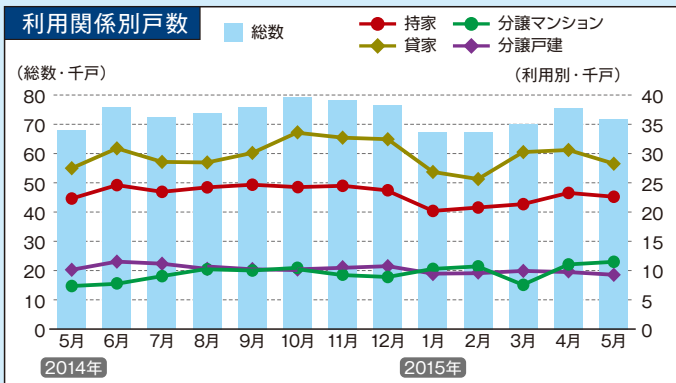
- 弊社ホームページに特集ページのみを掲載中です。
<http://sfc.jp/mokuzai/kenzaimonthly/>
- 広告掲載・誌面に対するご意見、ご感想は
建材マンスリー編集室専用アドレスまでお寄せください。
kenzai-monthly@sfc.co.jp

編集後記

「特集」の取材で伺った AsMama さんは、「子育てシェア」以外にも、事業者と連携して、特定のテーマに興味がある子育て世代を集めて、そのテーマに関する講習会などを実施されているそうです。例えば、AsMama さんが家づくりに興味のある子育て世代を集めて、工務店などの事業者が家づくりに関する講習会を実施。事業者にとっては、顧客とのつながりを作ることで、商談のきっかけとなるわけです。なるほどなあっと頷くばかりでした。(E)

2015年5月の新設住宅着工戸数 単位：戸 ▲は減

		5月					4月	3月	2月
		対前年同月比		対前々年同月比					
新設住宅計		71,720	3,929	5.8%	▲ 8,031	▲10.1%	75,617	69,887	67,552
建築主別	公共	1,285	▲ 406	▲24.0%	▲ 916	▲41.6%	1,462	2,075	1,039
	民間	70,435	4,335	6.6%	▲ 7,115	▲9.2%	74,155	67,812	66,513
利用関係別	持家	22,542	254	1.1%	▲ 6,360	▲22.0%	23,294	21,352	20,813
	貸家	28,208	774	2.8%	1,594	6.0%	30,603	30,243	25,672
	給与住宅	376	▲ 256	▲40.5%	52	16.0%	600	732	622
	分譲住宅	20,594	3,157	18.1%	▲ 3,317	▲13.9%	21,120	17,560	20,445
	うちマンション うち戸建	11,322 9,148	4,015 ▲ 878	54.9% ▲8.8%	▲ 1,571 ▲ 1,733	▲12.2% ▲15.9%	11,071 9,893	7,575 9,887	10,693 9,630
資金別	民間資金	64,136	4,054	6.7%	▲ 6,158	▲8.8%	67,127	61,858	59,947
	公的資金	7,584	▲ 125	▲1.6%	▲ 1,873	▲19.8%	8,490	8,029	7,605
	公営住宅	870	▲ 577	▲39.9%	▲ 1,226	▲58.5%	1,135	1,899	723
	住宅金融機構融資住宅	3,395	72	2.2%	▲ 448	▲11.7%	3,591	3,494	3,207
	都市再生機構建設住宅	324	201	163.4%	277	589.4%	243	16	245
	その他住宅	2,995	179	6.4%	▲ 476	▲13.7%	3,521	2,620	3,430
構造別	木造	38,151	1,168	3.2%	▲ 4,849	▲11.3%	40,796	38,252	35,999
	非木造	33,569	2,761	9.0%	▲ 3,182	▲8.7%	34,821	31,635	31,553
	鉄骨鉄筋コンクリート造	270	▲ 239	▲47.0%	▲ 7	▲2.5%	346	884	310
	鉄筋コンクリート造	20,646	2,322	12.7%	▲ 3,261	▲13.6%	21,506	18,015	18,863
	鉄骨造	12,539	762	6.5%	109	0.9%	12,815	12,626	12,258
	コンクリートブロック造 その他	60 54	▲ 42 ▲ 42	▲41.2% ▲43.8%	▲ 3 ▲ 20	▲4.8% ▲27.0%	89 65	44 66	75 47



(出典：国土交通省ホームページ http://www.mlit.go.jp/statistics/details/jutaku_list.html)

木造住宅用充填断熱材

ミラネクスト® & ミラネクスト^{ラムダ}®

特殊形状で施工ラクラク、屋根・壁・床すべてに対応

熱伝導率
0.022
W/m・K(23°C)

- 独自の形状により垂木・根太にピッタリフィット!!
テーパ加工により作業性もUP!
- ミラフォームの独立気泡は吸水性がほとんどなく、
長期にわたり高い断熱性能を発揮し続けます。
- JSPの独自の発泡技術により割れ欠けが少なく、
施工時の破損を低減できます。

独自の形状により垂木・根太にピッタリフィット!!
テーパ加工により作業性もUP!!

高機能で、しかもこんなに作業性がアップ!!



際根太に合わせて簡単に
カットできるようにスリット
を入れました。

対応製品 ミラフォーム® & ミラフォーム^{ラムダ}®

大引間割付断熱工法

必要なだけの「断熱材」をプレカットしてお届け

- カット作業が不要!!
- 端材が出ないので産廃費用削減!!
- ケース・坪単位購入ではないので
余りがなく費用削減に!!
- 施工時間の短縮が図れます!!
- 施工工程の簡略化で人件費を削減!!

ムダなく
スッキリ施工!!

お客さまはプレカット図面を
ご用意していただくだけ!!

JSPへ

専用ソフトで
割付図面を作成。

承認・発注後、
断裁加工をします。

お客さまへ

ご指定場所へ納入。

株式会社 JSP 第一事業本部 建築土木資材事業部

ホームページ <http://www.co-jsp.co.jp>

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-2(新日石ビル) TEL 03-6212-6363

東日本建材統括部

札幌営業所 TEL 011-231-2681(代)

仙台営業所 TEL 022-262-3271(代)

住宅資材グループ TEL 03-6212-6363

西日本建材統括部

名古屋営業所 TEL 052-962-3225(代)

大阪営業所 TEL 06-6264-7903(代)

広島出張所 TEL 082-568-0566(代)

福岡営業所 TEL 092-411-6854(代)